

# 八木書店 出版案内

— 2025.12 —

書籍のご注文は最寄りの書店または小社までお申込みください。  
小社ではメール・電話・Fax・Web サイトでご注文を承ります。

※本目録の表示価格は税別の本体価格です。

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町 3-8

【Tel】03-3291-2961 (営業) / 03-3291-2969 (編集) 【Fax】03-3291-6300

【E-mail】pub@books-yagi.co.jp 【Web】https://catalogue.books-yagi.co.jp/



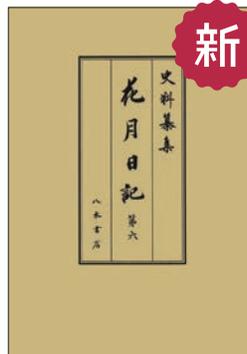
## 花月日記 6 (全6冊)

史料纂集古記録編 第226回配本

岡嶋偉久子・山根陸宏校訂

A5判・上製・函入・312頁

本体 17,000 円+税



新

**全6冊完結！**  
「寛政の改革」を断行した老中松平定信の晩年の日記を初の全文翻刻

江戸幕府老中、松平定信 (1758-1829) の晩年の日記。白河藩主致仕の日をもって起筆、以後逝去の前年までの日記。幕政を離れ、さらには藩主も退任して後の定信ではあるが、助言・教導を求めて来訪・対面を願う者は絶えなかった。日記中には多彩な人物の名が見える。様々な大名当主、世子、藩の問題を抱えた家老達。また、当代の

文化人、北村季文・市川米庵・屋代弘賢等との交流、時に杉田玄白・頼山陽・村田春海・塙保己一等の名もあがる。定信の見識を通じての、当代の世情、事件、及び政治・文化面の具体的な記述、様々な人物への評言には、実に興味深いものがある。底本は、天理大学附属天理図書館蔵の松平定信自筆『花月日記』である。翻刻に当たっては最終の清書である上写本を使用し、欠損部分については前段階の浄書本を底本とした。【収録】1826〔文政9〕正月～1828〔文政11〕12月・解題

(2025.12)

ISBN 978-4-8406-5226-1

## 近世写本文化論

一出雲国風土記を書写した人々

高橋 周著

A5判・上製・カバー装・578頁

本体 10,000 円+税



新

**200冊におよぶ写本を悉皆調査！**  
本の書写は近世社会に何をもたらしたのか

現存する『出雲国風土記』の写本 (約200冊) を悉皆調査した上で、全ての写本間の系譜関係を明らかにし、研究史上初めて一体の系譜図として提示した。さらに、写本の書誌情報や各写本間の異同を示す校合表から、写本の位置づけを読者にも確認できるように示した。写本間の関係や書写の背景を明らかにすることで、文献史学の史料論だけでなく、近世史、思想史、文学史、アーカイブス学あるいは各地域史に寄与する。さらに書き下ろしコラムで書写した人々の小伝を収録、各コラムでは「『出雲国風土記』を書写した人々」と題して、写本を書写した人の中で注目される人物の小伝と風土記の関わりを述べる。

\*写本の系譜を一望できる系統図・写本一覧・校異表 (約100点) を特設サイトで公開中！➔

(2025.11)

ISBN 978-4-8406-2651-4

## 源氏物語 1 定家本

尊経閣善本影印集成 96〔第十二輯 平安文学〕

前田育徳会尊経閣文庫編 / (編集委員・解説) 伊倉史人・久保木秀夫・高田信敬

B5判・上製・貼函入・170頁

本体 25,000 円+税



近

源氏物語 定家本 (重文) 花散里・柏木の二帖。高解像度の影印により本文の様態・書き入れ・訂正等が確認でき、『源氏物語』本文の分析や古典学者藤原定家の書写活動を具体的に解明する上で大きな意義がある。

【2025年12月20日刊行予定】

(2025.12)

ISBN 978-4-8406-2396-4

## 萬葉集正義 3 (全10冊予定)

卷五・卷六

萬葉集正義編集委員会編

A5判・上製・貼函入・528頁

本体 8,500 円+税



新

『万葉集』全二〇巻を徹底精読。最善本である西本願寺本に則った最良の校訂本文・訓読文と現代語訳を提供し、漢籍を中心に比較文学の知見を盛り込んだ語釈を付す。「作品の成立」「作品の特質」として、上代文学研究の立場から精緻な解説を掲載する。【収録】巻五・巻六

(2025.10)

ISBN 978-4-8406-2513-5

## 俊成筆昭和切 古今和歌集両序

天理図書館所蔵 / 久保木秀夫編・解題

A5判・上製・カバー装・168頁

本体 14,000 円+税



新

新たに確認された藤原俊成の真筆！存否不明となっていた昭和切の真名序・仮名序を高精細カラー版で刊行、定家本の解明にも必備の書。昭和切「両序」の影印本文に加え、翻刻・解題を収録。永暦2年 (1161) 俊成奥書を持つ国立歴史民俗博物館蔵本の「両序」全丁のカラー図版を附載し、昭和切との対照の便に供する。

(2025.10)

ISBN 978-4-8406-9774-3

## 平戸記 2 (全3冊予定)

史料纂集古記録編 第225回配本

奈良中世日記研究会校訂

A5判・上製・函入・308頁

本体 16,000 円+税



新

承久の乱後、朝幕関係の転換期を生きた平経高 (1180-1255) の日記。自筆原本はなく、南北朝期の書写と推定される伏見宮本、「明暦」の印記をもつ東山御文庫所蔵本 (新写本) を主たる底本とし、今回新たに諸写本を調査した上で校合を施した。【収録】1242〔仁治3〕～1245〔寛元3〕

(2025.10)

ISBN 978-4-8406-5225-4

### 絵巻 (全4冊)

尊経閣善本影印集成 第十一輯

前田育徳会尊経閣文庫編 / [編集委員・解説] 土屋貴裕

A4判横本・上製・貼函入 揃本体 122,000 円+税



中世の人々の営みを細部にいたるまで活写！  
これまで公開する機会の少なかった至宝の絵巻  
4点を高精細カラー版で刊行！【収録】㊸荏柄  
天神縁起(重文) / ㊹・㊺一遍聖絵(巻一・二・  
四・九～十二 重文 / 巻三・七・八甲・八乙 後代補巻)  
/ ㊻豊明絵草紙(重文)・祭礼草紙(重文) \*各  
冊分売可

(2024.12) ISBN 978-4-8406-2611-8



### 相馬藩世紀3 (全7冊予定)

岩崎敏夫・佐藤高俊・岡田清一・水久保克英 校訂・校注

A5判・上製・函入・316頁 本体 17,000 円+税



相馬中村藩主歴代の年譜、初の全文翻刻！ 本  
書は、相馬中村藩歴代藩主の年譜で、初代藩主  
利胤誕生の天正9年(1581)から、13代誠胤が  
歿する明治25年(1892)まで312年間、181冊  
の記録である。翻刻とともに頭注と校訂注を施  
し利便性を向上させた。

(2025.9) ISBN 978-4-8406-2543-2



### 鍋島直郷参府記

史料纂集古記録編 第224回配本

井上敏幸・進藤康子校訂

A5判・上製・函入・472頁 本体 15,000 円+税



肥前鹿島藩第6代藩主鍋島直郷(1718-1770)が  
参勤交代のため延享元年(1744)から延享4年  
まで、また翌年の寛延元年(1748)に江戸へ登  
った春までを記録した随筆。巻頭に原本全文のモ  
ノクロ影印を収録し、翻刻と注釈を加えた。直  
郷の文事情報収集の跡を辿ることができる貴重  
資料。

(2025.7) ISBN 978-4-8406-5224-7



### 儀物軌式

史料纂集古記録編 第223回配本

徳川林政史研究所編 / 深井雅海・藤田英昭・萱田寛也校訂

A5判・上製・函入・326頁 本体 17,000 円+税



尾張徳川家から御三家・御三卿・大名家・旗本  
家・江戸城や御三家の女中・公家・寺院などに  
品物を贈る際の仕立方(作法)について、函入  
りで紹介した史料。巻末には「宛名別贈答の近  
例一覧」を掲載する。徳川將軍家への献上物に  
ついて記した『礼物軌式』(史料纂集古記録編第  
219回配本)の姉妹編。

(2025.5) ISBN 978-4-8406-5223-0

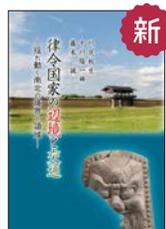


### 律令国家の辺境と交通

一揺れ動く南北の境界と領域一

川尻秋生・十川陽一・藤本 誠編

A5判・上製・カバー装・520頁 本体 8,500 円+税



東北地方の蝦夷、九州地方の隼人等、律令国家  
の支配が及ばない周縁との接点=辺境に注目し、  
交流や交易の意味も含む「交通」を切り口に、  
文献史学・考古学の両側面から、最新の研究  
成果をふまえた書き下ろし論考25本収録。

(2025.5) ISBN 978-4-8406-2276-9



### 古代王権の成立と展開

仁藤敦史著

A5判・上製・カバー装・528頁 本体 10,000 円+税



古墳～平安初期にわたる王権論が提示する新た  
な古代史像。5～9世紀の長期間にわたる王権  
を検証・相対化し、6世紀の欽明期、7世紀後半、  
桓武期を画期として設定。時代により変化する  
君主の条件に着目。近現代の天皇制に示唆を与  
える重要課題を提示。

(2025.5) ISBN 978-4-8406-2606-4



### 江吏部集注解

甲田利雄著

A5判・上製・函入・930頁 本体 25,000 円+税



平安時代中期の文人・大江匡衡(952-1012)の  
漢詩集『江吏部集』を全注釈。群書類従本を底  
本として、各詩ごとに考説・校異・大意を施し  
て解説を加えた。巻末には100頁にわたる項目・  
事項・人名・書名の詳細な索引を付載。匡衡の  
朝廷での動向や、藤原道長、実資、行成など同  
時代の公家たちとの関係が窺える好資料。

(2025.3) ISBN 978-4-8406-2607-1



### 勘仲記8 (全8冊)

史料纂集古記録編 第222回配本

高橋秀樹・櫻井 彦・遠藤珠紀校訂

A5判・上製・函入・344頁 本体 13,000 円+税



藤原(広橋)兼仲(1244-1308)の日記。二度の  
蒙古襲来や持明院・大覚寺両統迭立など、重要  
な事件を目撃した実務官人の記録を自筆本によ  
り翻刻。本記は政治・経済・宗教・文化・芸能、  
さらに宮廷儀式と多方面にわたる13世紀後半  
の一級史料である。【収録】1292〔正応5〕11  
月～1301〔正安3〕11月・補遺／解題

(2025.2) ISBN 978-4-8406-5222-3

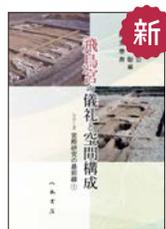


### 飛鳥宮の儀礼と空間構成

[シリーズ 宮殿研究の最前線1]

田島 公・海野 聡・鶴見泰寿編

A5判・上製・カバー装・226頁 本体 8,000 円+税



飛鳥時代の王宮「飛鳥宮」や周辺の空間構成に  
注目し、文献史学・考古学・建築史学の第一人  
者が集結し論究した、学際的研究の集大成！舒  
明天皇から持統天皇による藤原京遷都まで、天  
皇の居所であり政務・儀礼の場となった飛鳥宮  
とその周辺について、最新の発掘調査を踏まえ  
複眼的に検証する。

(2025.2) ISBN 978-4-8406-2608-8



### 渡海僧がみた宋代中国

一参天台五臺山記を読む一

森 公章著

A5判・上製・カバー装・208頁 本体 4,500 円+税



平安時代の僧が書いた旅日記を読み解き、約  
1000年前の中国や旅の様子を知る！ 中国に  
渡航し、聖地である天台山・五臺山を巡礼した  
平安時代の天台僧・成尋の旅日記『参天台五臺  
山記』。470日間書き続けられた日記を読解・  
解説し、当時の風俗・習慣・食生活・動植物・  
交通事情・旅の様子を知る。

(2025.2) ISBN 978-4-8406-2609-5



## 日本古代典籍研究

— 史書・法制史料・儀式書・説話 —

吉岡眞之著  
A5判・上製・カバー装・568頁 本体 11,000 円＋税



尊経閣文庫・東山御文庫・蓬左文庫など、貴重な古典籍の所蔵機関を調査した著者の論文集、待望の刊行！ 文献調査で何がわかるのか、校訂とはどのような行為なのかなど、調査での経験・成果をふまえ、文献を扱うあらゆる学問に不可欠な「史料学」の重要性を説いた実証研究の集大成。  
(2024.11) ISBN 978-4-8406-2605-7

## 翻刻・影印 天平諸国正税帳

【編者】鈴木靖民・佐藤長門／【執筆】荒井秀規・榎 英一・早川万年・山崎雅稔  
A5判・上製・函入・2分冊・546頁＋カラー口絵4頁 本体 15,000 円＋税



奈良時代の正倉院文書に残る収支計算書「正税帳」全 27 通を翻刻し、詳細な注釈をくわえ、別冊に影印を付した決定版！ 全国の地方財政・特産物・交通手段・産業など奈良時代の社会情勢が全国規模でわかる貴重史料。林陸朗・鈴木靖民編『復元天平諸国正税帳』（1985 年、現代思潮社）を全面改訂。  
(2024.11) ISBN 978-4-8406-2267-7

## 日本古代の儀礼と社会

西本昌弘編  
A5判・上製・カバー装・480頁 本体 10,000 円＋税



大化前代の儀礼・祭祀、古代仏教と国家・社会、典籍・文物の伝来など、最新の研究成果を踏まえた書き下ろし論文 18 本を収録！〔執筆〕西本昌弘・山内晋次・市大樹・姚晶晶・二星祐哉・笹田遥子・田島公・若井敏明・家村光博・鈴木拓也・櫻木潤・山口哲史・鴨野有佳梨・鈴木景二・藤井貴之・高田義人・小倉慈司・並河暢子  
(2024.10) ISBN 978-4-8406-2604-0

## 古代日本の国家形成と東部ユーラシア〈交通〉

中野高行著  
A5判・上製・カバー装・392頁 本体 9,000 円＋税



東部ユーラシアにおける〈交通〉のなかで日本の古代国家はいかに形成されたのか。継体天皇の即位、白村江の戦い、高麗郡建郡、遣唐使の派遣、渤海との外交など重要な事例を〈交通〉の視点から再検証し、日本古代国家の形成史を描く。諸国とのネットワーク形成と国家成立の関係を解明！  
(2023.12) ISBN 978-4-8406-2269-1

## 日本古代の国造と地域支配

鈴木正信著  
A5判・上製・カバー装・376頁 本体 10,000 円＋税



ヤマト王権と豪族の実像とは。古墳から飛鳥時代にかけて地域を支配した国造をてがかりに、ヤマト王権の成立を解明する。国造が各地域をどのように支配したのかという問題に焦点を当て、国造制に関する最新の研究成果をまとめる。国宝『海部氏系図』の研究・翻刻を付すなど、系譜研究にも必須。  
(2023.8) ISBN 978-4-8406-2265-3

## 出雲国風土記

— 校訂・注釈編 —  
島根県古代文化センター編  
A5判・上製・カバー装・736頁＋カラー口絵4頁 本体 5,000 円＋税



神々の国・出雲を描く『出雲国風土記』を精読！ 歴史学・文学の研究者の最新論考を収録した「総論」、テーマごとに『出雲国風土記』を解説した「総説」、細川家本など主要 7 写本を参照した最良の「校訂本文」・「読み下し文」と 200 頁以上にわたる詳細な「補注」・「地図」・「写本編」と連動する便利な「本文索引」を収録。  
(2023.3) ISBN 978-4-8406-2262-2

## 墨書土器と文字瓦

— 出土文字史料の研究 —  
吉村武彦・加藤友康・川尻秋生・中村友一編  
B5判・カバー・384頁＋カラー口絵8頁 本体 8,000 円＋税



地中から出土する文字史料が語る古代社会。全国の発掘調査により出土した多様な墨書土器・文字瓦を読み解き、東アジア漢字文化圏での事例など、多彩な論点から古代社会を再現した最新研究。文献史学、考古学、日本語学の研究者 30 名が、最新研究成果をふまえた書き下ろし論考を収録。  
(2023.1) ISBN 978-4-8406-2261-5

## 日本古代王権と貴族社会

上村正裕著  
A5判・上製・カバー装・544頁 本体 9,000 円＋税



古代国家を運営したのはだれか。奈良・平安時代の王権を構成した太上天皇・皇后・皇太后に注目し、権力構造の変質過程を活写。王権を補完した貴族層にも注目した、新たな王権・政治史研究。恣意的になりがちな政治史研究に対して、多角的な視点から政治史を描く方法を提示。11 本の最新稿収録。  
(2023.1) ISBN 978-4-8406-2259-2

## 葛城の考古学

— 先史・古代研究の最前線 —  
松田真一編  
A5判・上製・カバー装・352頁＋カラー口絵8頁 本体 3,200 円＋税



最新の発掘調査が解明するヤマト最重要の地、葛城の通史。古代の大豪族・葛城氏の拠点であり、巨大古墳や豪族居館跡など、考古学の発掘調査により重要な発見が相次ぐ葛城の歴史を、旧石器から奈良・平安時代にかけて、最新の発掘調査から解明。現地での散策に有用な葛城の遺跡地図や口絵など図版多数。  
(2022.6) ISBN 978-4-8406-2255-4

## 日本古代史書研究

関根 淳著  
A5判・上製・カバー装・432頁 本体 9,500 円＋税



史書の分析を通して古代国家の歴史認識を読み解いた新たな史料学。天皇記・国記など、現存しない六国史以前の史書の実像を探り、古事記・六国史を再検証する。最新研究を網羅し、史書そのものについて知らなくてはならない重要ポイントを解説。歴史学はもちろん、文学や図書館学など、史書を扱うすべての分野に必読の書。  
(2022.5) ISBN 978-4-8406-2251-6

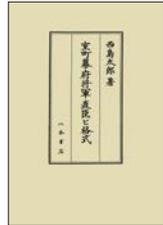
## 室町幕府將軍直臣と格式



西島太郎著

A5判・上製・函入・572頁

本体 10,000 円＋税



將軍直臣から読み解く室町幕府の家格秩序。將軍直臣は守護・大名といかなる関係を構築したか。將軍権力の再生産構造を武家儀礼と直臣の家格秩序の観点で徹底解明！ 在地領主・大名研究の展望を示す研究史整理と書評も収載。

(2024.2)

ISBN 978-4-8406-2277-6

## キリシタン語学入門



岸本恵実・白井 純編

B5判・並製・カバー装・168頁＋カラー口絵

本体 2,500 円＋税



キリシタン時代の文語・口語を知る教科書、誕生！ 理論編で基礎知識を習得し、実践編で文献を読み進める。大学生・大学院生が研究テーマを見出し、レポートや論文の執筆につなげられるように構成。豊富な図版・付録・コラム・用語説明で理解を深める、豊富な言語学入門。

(2022.3)

ISBN 978-4-8406-2245-5

## 異聞 本能寺の変



一『乙夜之書物』が記す光秀の乱一【史料で読む戦国史④】

萩原大輔著

A5判・上製・カバー装・290頁

本体 2,800 円＋税



信長が殺されたそのとき、光秀は本能寺にいなかった！ 朝日新聞ほか、メディアで大きく取り上げられた新発見の史料『乙夜之書物』を①写真・翻刻、②大意、③解説で徹底解説し、戦国史最大の謎に迫る。『乙夜之書物』の記述内容を一覧化した表を載せるガイドも付録。

(2022.3)

ISBN 978-4-8406-2246-2

## 上皇と法皇の歴史



一仙洞年代記一

榎 道雄著

A5判・上製・函入・556頁

本体 15,000 円＋税



歴代の上皇と法皇の歴史を解説した年代記。院政時代の平安後期から院政形態の全体像を平易に略述してある。明治時代の旧「皇室典範」により永遠に廃止されたと思われた「上皇」復活に触発されて執筆したものである。天皇号成立以後の歴代天皇の推移を、同時代史料で追いつながら、そのなかで上皇・法皇の姿を述べている。

(2021.12)

ISBN 978-4-8406-2250-9

## 中世天皇家の作法と律令制の残像



久水俊和著

A5判・上製・カバー装・400頁

本体 7,000 円＋税



中世に残された古代律令制の実像とは？ 朝廷と室町幕府のあらたな関係を提示。天皇家の公事作法や神事・学芸に注目し、皇統確立の過程を明らかに。律令国家以来の太政官制が中世に機能していたことを論証。平安京大内裏跡の具体的な復原も試みる。皇統はどのように確立したのかについても論究。

(2020.6)

ISBN 978-4-8406-2239-4

## 中世時衆史の研究



小野澤眞著

A5判・上製・函入・806頁

本体 17,000 円＋税



時衆について、その成立から衰退にいたる過程を概観したはじめての論集。時衆の成立と中世社会における機能と浸透過程・形態、教勢の消長と背景を日本全国を廻って検証し、日本仏教の庶民信仰化と地方展開の中の時衆を意義づける。気鋭の著者が、時衆史の研究の新たな地平を拓く。

(2012.6)

ISBN 978-4-8406-2090-1

## 小西行長



一「抹殺」されたキリシタン大名の実像一【史料で読む戦国史②】

鳥津亮二著

A5判・上製・カバー装・本文360頁＋カラー口絵8頁 本体 4,800 円＋税



関ヶ原の敗軍の将として「抹殺」されたはずの史料を原本にあたり徹底調査、「つくられた行長」の虚像を覆す。図版を100点以上収録し、わかりやすく叙述。付録に、行長が発給した文書101通（全90頁）の翻刻を掲載。54点は原文書の写真も併載。

(2010.7)

ISBN 978-4-8406-2049-9

## 戦国期公家社会と荘園経済



湯川敏治著

A5判・上製・函入・488頁

本体 13,000 円＋税



著者が1981年以来発表してきた研究の集大成である。従来研究の少なかった戦国期の公家について、近衛家を例にとり、何を考え、どのような生活を営んでいたのか、歴代の行動とその家族・家産経済・家政機構などの面から、当時の記録をもとに実証的に明らかにする。

(2005.8)

ISBN 4-7971-0744-8

## 戦国時代の宮廷生活



奥野高廣著

A5判・上製・カバー装・396頁

本体 6,000 円＋税



後土御門・後柏原・後奈良・正親町の四天皇の時代の宮廷生活を、公・私と宗教・学芸生活について解説を加える。史料を引用しながら、皇室・皇居・装束・年中行事・帝王学・経済・宮女・日常生活・飲食物・教養と娯楽、宗教や学問等について概説した戦国期の宮廷に関する好著である。

(2004.1)

ISBN 4-7971-0741-3

## 和訳花園天皇宸記（全3冊）



村田正志編

A5判・上製・函入

揃本体 25,000 円＋税



史料纂集『花園天皇宸記』を底本としてこれを通読理解するために全文を訓読する。本書は、南北朝時代研究の大家村田正志氏の編により、難解であった『花園天皇宸記』の宮廷儀式等の故実訓みにルビを付し、的確に訓読する。史料纂集本と同じ構成とし、難読であった本書を身近に理解する絶好の手引書。\*各冊分売可

(1998.10)

## 江戸大仏



三船温尚・杉本和江編  
A4判・上製・カバー装・514頁

本体 22,000 円＋税



江戸時代に造立された大型鑄造青銅仏 48 体と木造原型像 2 体を現地調査し、像内写真や 3 次元レーザー計測などの最新データから、近世の鑄造技術に迫る。鑄物師への見積依頼や発注先の競争入札、部品ごとの製作や納品先での組み立てといった大仏の生産体制のほか、当時の産業発展、民衆信仰、仏教美術を解明！

(2024.7)

ISBN 978-4-8406-2278-3

## 西山宗因の研究



尾崎千佳著

A5判・上製・カバー装・704頁

本体 12,000 円＋税



『西山宗因全集』の編集委員として資料を博搜精査した著者がその成果を集大成。年譜考証には従来の研究史を刷新する新知見を豊富に盛り込み、幅広い社会的・地域的階層との交流の様相を精緻に描き出す。近世前期の武家社会における牢人の実証研究として日本史・文化史にも寄与。

(2024.3)

ISBN 978-4-8406-9773-6

## 江戸の借金



一借りてから返すまで一

荒木仁朗著

A5判・上製・カバー装・354頁

本体 8,000 円＋税



江戸時代の借金は「口約束」からはじまった。大量に残された証文を読み解き、江戸時代のリアルな借金事情を明らかにした、新しい近世古文書学を提示。証文はなぜ大量に残されたのか。膨大な証文を徹底調査し、お金を借りてから返済するまでの全体を理解し、江戸時代の借金事情を明らかにする。

(2023.5)

ISBN 978-4-8406-2264-6

## 近世演劇の享受と出版



大橋正叔著

A5判・上製・カバー装・448頁

本体 11,000 円＋税



新たな検証による従前説の訂正を迫る「浄瑠璃史における貞享二年」や近世文学・演劇についての文学史的な視座からの刺激的な論文を収録。加えて稀覯な資料を翻刻にて紹介。第 1 部「浄瑠璃の享受」8 編、第 2 部「浄瑠璃本の出版」4 編、第 3 部「出版と読者」4 編、資料紹介 4 点、コラム 2 編。

(2019.12)

ISBN 978-4-8406-9769-9

## 近松浄瑠璃の成立



大橋正叔著

A5判・上製・カバー装・440頁

本体 11,000 円＋税



現存する長唄正本すべてを実見して論じる！天理大学附属天理図書館の豊富な蔵書に接した著者が、浄瑠璃本の出版過程に於ける近松の関わりから、座付作者としての近松論を構築。近世演劇史の画期を示す重要資料を影印・翻刻にて紹介。

(2019.6)

ISBN 978-4-8406-9768-2

## 江戸歌舞伎長唄成立史



原道生監修・漆崎まり著

B5判・上製・カバー装・312頁

本体 15,000 円＋税



元禄歌舞伎は江戸の荒事・上方の和事と分かれていたが、それが交流した契機は何か？ 勧進帳や京鹿子娘道成寺・鏡獅子等、最も歌舞伎らしい演目で使われる長唄成立の謎を解き明かす！

(2019.6)

ISBN 978-4-8406-9767-5

## 南摩羽峰と幕末維新期の文人論考



小林 修著

A5判・上製・カバー装・376頁

本体 9,800 円＋税



少年期の永井荷風が道をあけ、頭を垂れて見送った高等師範漢文教授、羽峰南摩綱紀は如何なる人物だったのか？ 著者博搜資料や各種文献から元会津藩士の〈敗者の精神史〉を明らかにする。加えて同時代文人達についても論究し、西欧的な文明開化の界面下に生きた江戸文化人を活写。

(2017.3)

ISBN 978-4-8406-9766-8

## 地域の記録と記憶を問い直す



—武州山の根地域の一九世紀—

白井哲哉・須田 努編

A5判・上製本・カバー装・416頁

本体 9,800 円＋税



地域の記録を読み解き、近世～近代の記憶の継承を探る。武蔵国西部に残された多様な記録を博搜・検証し、形成された地域の記憶を立体的に復原。19 世紀の地域の実像を明らかにした 14 年におよぶ共同研究の結晶！

(2016.4)

ISBN 978-4-8406-2208-0

## 近世芸能の胎動



山路興造著

A5判・上製・カバー装・426頁

本体 9,800 円＋税



江戸時代の庶民に愛され、完成され今に残る歌舞伎が、「風流踊り」「やゝこ踊り」などの芸能が舞台化することによって完成されたことを論証。文楽として残る操り浄瑠璃の成立時期を人形戯と浄瑠璃語りと三味線の結び付きの時期を下らせるなどの論考を収める。

(2010.6)

ISBN 978-4-8406-9674-6

## 馬琴書翰集成 (全 7 巻)



柴田光彦・神田正行編

A5判・上製・カバー装

揃本体 68,600 円＋税



滝沢馬琴の書翰 400 余通の翻刻を年代順に配列、併せて来翰約 100 通を収録。自作をめぐる評論の応酬・書籍の貸借から、私事諸般にわたる知己との交流、版元との交渉等々、文学史上に屹立する『南総里見八犬伝』の作者曲亭馬琴の生身の人間像に迫る。江戸の庶民生活をつぶさに語る好資料。\*各冊分売可

(2002.9)

ISBN 4-8406-9650-0

## 啄木 我を愛する歌

—発想と表現—

太田 登著

A5判・上製・カバー装・392頁

本体 4,500 円＋税



啄木研究 50年の集大成となる新たな評釈！これまでの『一握の砂』の鑑賞・評釈を新たな視座で再検討し、歌集の主題を形成する「我を愛する歌」151首を評釈、1首ごとの発想と表現から、文学テキストとしての構造を解明する。巻末に索引3種（啄木短歌索引／詩歌作家別索引／人名・事項等索引）を収録。

(2022.12)

ISBN 978-4-8406-9772-9



## 日本漢籍受容史

—日本文化の基層—

高田宗平編

A5判・上製・カバー装・698頁＋カラー口絵16頁

本体 9,000 円＋税



前近代の日本を理解するために、漢籍を知る！清朝以前に中国人が漢文（漢語）で撰した書物＝漢籍。あらゆる知識・情報の根源となった漢籍は、どのように受容され、日本文化に根付いたのか。漢籍に関わる様々な分野の研究者が最新論考を寄稿し、前近代の漢籍受容の歴史を学際的・通時代的に解明した、初の学術書。

(2022.11)

ISBN 978-4-8406-2260-8



## 新皇居行幸年表

詫間直樹編

A5判・上製・カバー装・624頁

本体 11,000 円＋税



天皇の皇居・行幸一覧の決定版、25年ぶりの増補改訂！神武天皇から幕末の孝明天皇まで、歴代天皇の居所、移徙・行幸先を編年で提示。『皇居行幸年表』（続群書類従完成会、1997年）所収部分（桓武～後醍醐天皇）は新出史料情報を追加するなど増補改訂。天皇の移動を通史的に把握できる必携の座右の書。※残部僅少

(2022.4)

ISBN 978-4-8406-2258-5



## シーボルト蒐集和書目録

監修：中野三敏／編集：高杉志緒・宮崎克則／翻訳：家入敏光／解説：山口隆男／英訳・追記：マティ・フォーラー  
B5判・上製・カバー装・416頁 本体 20,000 円＋税



日欧文化の架け橋となったシーボルトが、初回の来日を契機に作成した蒐集和書目録を初めて全文和訳！オランダに現存する目録掲載書の図版を約400カット掲載！

(2015.3)

ISBN 978-4-8406-0049-1



## 必携 古典籍・古文書料紙事典

宍倉佐敏編著

A5判・上製・カバー装・472頁

本体 10,000 円＋税



製法から調査法まで料紙調査のプロの技を伝授！古代から近世まで、古典籍・古文書・経典・紙幣等、あらゆる料紙について具体的な調査方法と成果を紹介。簞目測定帳、繊維判定用和紙見本帳など別冊で付録。歴史学・国文学・書誌学・保存科学・書道史・仏教史等の専門家19名がコラムを寄稿。図版多数。

(2011.7)

ISBN 978-4-8406-2072-7



## 日本近代短歌史の構築

—晶子・啄木・八一・茂吉・佐美雄—

太田 登著

A5判・上製・カバー装・492頁

本体 7,800 円＋税



歌壇や結社の動向を中心に、流派による偏見や独断に偏向していた従来の短歌史から離れ、客観的・学術的な近代文学研究の視点から重要な歌集・歌人の内実を読み解く。新しい表現論的視点による考察から啄木を分水嶺とする近代短歌の成立および現代短歌の起点を明確にした。

※在庫美品なし・予めご了承ください

(2006.4)

ISBN 4-8406-9034-0



## 与謝野寛晶子書簡集成(全4巻)

逸見久美編

A5判・上製・カバー装

揃本体 41,400 円＋税



日記の存在しない与謝野夫妻の日常をつぶさに語る編者積年の研究の裏打ちとなった書簡の集大成！明治25年河野鉄南宛寛書簡から晶子没年までの未公開書簡1,300通を含む2,100余通を収録。※各冊分売可

(2001.7)

ISBN 4-8406-9629-2



## 続家紋でたどるあなたの家系

千鹿野茂編

A5判・並製・カバー装・688頁

本体 6,000 円＋税



本書は既刊の『家紋でたどるあなたの家系』の続編である。正編にもれた約1300の家紋を図示し、使用家名を記載する。また、正編所収の約1600の家紋のうち、約1100については、新たに使用家名を追加増補した。『家紋でたどるあなたの家系』とあわせ見ることにより、より一層理解が深まる。

(1998.11)

ISBN 4-7971-0732-4



## 歴代天皇の記録

米田雄介著

B6判・並製・カバー装・226頁

本体 1,748 円＋税



平安時代の宇多天皇から江戸時代末の孝明天皇までの歴代天皇の記録について書誌的な立場から概説する。あわせて明治天皇紀の附図の制作に関するものを整理した。長年宮内庁書陵部に在職し、皇室の研究に従事された著者ならではの解説。古代から近代にいたる天皇家の記録に関する入門書として最適。

(1992.5)

ISBN 4-7971-0484-8



## 校本江談抄とその研究(全3冊)

上・中・下

甲田利雄著

A5判・上製・函入

揃本体 39,000 円＋税



『江談抄』の成立・内容・本文・諸本について諸先学の研究成果をふまえ、上巻（類従本表題一覧・水言抄目録・本文並びに考説巻1～4）・中巻（本文並びに考説巻5～6・補遺・索引）・下巻（論述編・水言抄の江談本文の写し・前田本江談抄の写し・江談抄所載人名略伝）の3冊を刊行。

※各冊分売可

(1987.3)



**明治大学図書館所蔵 三条西家本 除目書** 

明治大学除目書刊行委員会編／田島公・末柄豊・牧野淳司・南保勝美  
B5判・上製・カバー装・344頁＋カラー口絵8頁 本体 15,000 円＋税

新発見！ 平安時代・後三条天皇自撰の幻の儀式書を初公開。除目の儀式次第・作法を書いた、幻の儀式書『除秘鈔』（『院御書』の除目儀部分）の影印・翻刻・解説を付して全貌を初公開。九条家流の故実書と、室町期の地方文化ネットワークを知る紙背文書約 50 通も併載。

 (2021.5) ISBN 978-4-8406-2248-6

**天理図書館所蔵 春雨物語** 

—羽倉本・天理冊子本・西荘本—

天理図書館編  
B5判・上製・652頁 本体 35,000 円＋税

 従来まったく知られなかった上田秋成『春雨物語』の新出自筆稿本羽倉本を高精細カラー版で影印。併せて、影印未刊行であった天理冊子本（全 57 丁）および本文完備の西荘本を収録し（モノクロ網目版）、解題と羽倉本翻刻を付す。【解題】大橋正叔【羽倉本翻刻】牛見正和・大西光幸・大橋正叔  
(2021.5) ISBN 978-4-8406-9771-2

**リオ・デ・ジャネイロ国立図書館蔵 日葡辞書** 

エリザ・タシロ／白井 純編  
B5変形判・上製・カバー装・868頁 本体 60,000 円＋税

 2018 年、中南米大陸ブラジルで初めて発見された日本のキリシタン版辞書を、高精細・原寸カラー版で初公開！ 日本語にポルトガル語で注釈を付した日葡辞書は、日本語学とポルトガル語学にとって第一級の言語資料だけでなく、日本文学研究と日本史研究、更に日本・欧州・中南米交流史の重要資料となる。

(2020.3) ISBN 978-4-8406-2234-9

**熱田本 日本書紀（全 3 冊）** 

熱田神宮編  
菊信判・上製・函入 揃本体 120,000 円＋税

 六国史最初の史書の重要写本の全 14 巻を、迫力の大型本で体感！ 日本書紀全三十巻のうち十四巻所収。墨朱濃淡・料紙の質感等、原本の様態を精緻に再現。書誌・訓点・和歌・料紙など、原本調査をふまえた多角的な視点からの解説を収録。原本の実像に迫る。\*各冊分売可

(2017.12) ISBN 978-4-8406-2216-5

**梁塵秘抄詳解 神分編** 

永池健二編  
A5判・上製本・カバー装・416頁 本体 13,000 円＋税

 歴史・地理・民俗・美術など様々な領域の最新成果を取り入れた注釈！ 『梁塵秘抄』巻第二の神分編全 35 首について、底本（天理図書館所蔵）の影印を掲げ、次いでその翻刻、校訂本文、先行諸説の要点を示した上で、語釈と考察を加える。巻末に解題の他、初句索引、主要寺社所在図・寺社案内等を収録。

(2017.8) ISBN 978-4-8406-9764-4

**誹諧短冊手鑑** 

永井一彰編【原本所蔵・解説】  
A4判・上製・貼函入・474頁 本体 35,000 円＋税

 古筆の家に伝わった新出資料の全貌を初公開！ 近世初期俳人 756 名、804 枚の短冊を高精細カラーで影印、さらに裏書・作者情報も全て図版掲出。元禄以前の俳人の素性を伝える画期的資料。文字通り筆跡・短冊料紙の『手鑑』として、近世文学・俳諧・古筆研究者、短冊愛好家、古書店主、必携の書。

(2015.8) ISBN 978-4-8406-9695-1

**天草版 ラテン文典** 

翻刻・解説：カルロス・アスンサン／豊島正之  
B5判・上製・カバー装・652頁 本体 30,000 円＋税

 ラテン文法の枠組による初の日本語文法書！ 1549 年刊行のキリシタン版（エボラ公共図書館所蔵原本）を新オールカラーで影印。誤植・不鮮明箇所を補読を行い、漢字・仮名表記を補って本文を翻刻。さらに最新の知見による解説を付す。日本語学・言語学・日欧交渉史・宗教史・印刷史等に必携の基本資料。

(2012.8) ISBN 978-4-8406-2085-7

**天草版 ラテン文典 巻一全訳** 

カルロス・アスンサン／黒川茉莉／豊島正之編  
B5判・上製・カバー装・330頁 本体 9,800 円＋税

 初の全訳！ 原典はイエズス会の標準文法書となった名著で、「天草版」は日本イエズス会が、このイエズス会標準文法に、日本語記述を加えたもの。英訳・和訳ともに、ラテン語本文の構造が明らかになるような直訳を宗として、読者がラテン語原文を直接参照することを容易にした。

(2023.9) ISBN 978-4-8406-2270-7

**尊経閣文庫本 桂川地蔵記** 

影印・訳注・索引  
高橋忠彦・高橋久子・古辞書研究会編  
B5判・カバー装・352頁 本体 20,000 円＋税

 語彙を豊富に含んだ室町時代の武家の教科書として広く読まれた本書をカラーで新撮影し全文を影印。さらに索引（漢字・自立語）・訓み下し・現代語訳・注・解説を付す。飲食物・茶道具など、日常使われる語彙を列挙、日本語・芸能・風俗・宗教など広く中世社会を知るための必備史料。

(2012.5) ISBN 978-4-8406-2086-4

**塵芥文書（既刊 3 冊・全 4 冊予定）** 

正倉院古文書影印集成 第三期  
宮内庁正倉院事務所編  
A4判横本・上製・函入 既刊 3 冊セット本体 66,000 円＋税

 「正倉院塵芥文書」と題された一群（39 巻 3 冊、付 蠟燭文書）の精緻な影印本文と詳細な原本調査事項を記載した解説を刊行。【収録】第 15 冊 塵芥文書 表（巻 1～20）／第 16 冊 塵芥文書 表（巻 21～39）／第 17 冊 塵芥文書 裏

\*各冊分売可  
(2004.12) ISBN 4-8406-2093-8

## 金沢北条氏編年資料集



永井 晋・角田朋彦・野村朋弘編  
A5判・上製・函入・696頁＋モノクロ口絵8頁 本体 20,000 円＋税



金沢北条氏にまつわる関連史料 1050 点を編年で配列し翻刻。各資料には解説をつけ、さらに索引を付す。主要史料となる金沢文庫古文書は、年代比定や接続関係など最新の成果を反映。金沢北条氏のみならず、鎌倉時代を知るための必携資料集。

(2013.3) ISBN 978-4-8406-2070-3

## 新撰年中行事



西本昌弘編  
A5判・上製・函入・264頁 本体 10,000 円＋税



平安中期の公卿、藤原行成が著した幻の書「新撰年中行事」を、東山御文庫本の調査で発見された伝本により精確に翻刻。新出史料の全貌を初公開。同時期に成立した年中行事書「小野宮年中行事」などと比べて3倍もの圧倒的な行事項目数を誇る等、知られていなかった平安時代中期の実態を知る貴重本。

(2010.8) ISBN 978-4-8406-2043-7

## 相馬藩刑法万覚



吉田幸雄編  
A5判・上製・函入・190頁 本体 6,500 円＋税



奥州相馬藩 6 万石の藩法布令の仕置事例と御定についての覚書。相馬藩特有の在郷給人と呼ばれる下級武士や下々に対して厳しい御定の様子がうかがえる。

(2006.6) ISBN 4-7971-0747-2

## 一橋徳川家文書 摘録考註百選



辻 達也校訂  
A5判・上製・函入・368頁 本体 8,000 円＋税



徳川御三卿に関する唯一まとまった史料である、一橋徳川家に伝来の歴大な史料の中から、近世中後期の文書 100 点を選び解説し、注釈を加える。その過半は、二世治済関係のものである。これらの文書からは、治済の動きを中心に、御三卿の地位・性格、邸臣達の身分格式、財政運営の実態などが如実に窺える。

(2006.3) ISBN 4-7971-0746-4

## 尾張群書系図部集 (全2冊)



上・下  
加藤國光編  
A5判・並製・カバー装 揃本体 10,000 円＋税



尾張国(愛知県西部)の旧家所蔵の系図を中心に『群書系図部集』『寛政重修諸家譜』『尊卑分脈』『張州雑志』等の諸書、尾張藩士の系図集である『士林派洄』を参考に編纂した尾張国諸家の系図集である。武家のみならず、豪農・豪商・寺社の系図も加え、出典・解説を付し、参考として異本系図・伝説を付す。※(下)残部僅少

(1997.11)

## 歴名土代



湯川敏治編  
A5判・上製・函入・530頁 本体 15,000 円＋税



本書は山科言継・言経父子自筆の四・五位の叙位記録で、貞治6年(1367)～慶長11年(1606)までを収める。今回、東京大学史料編纂所の自筆本を底本として翻刻する。また、『公卿補任』の体裁にならない配列しなおした編年索引を作成し、人名索引を付した。四位・五位の人々の経歴を知るための好史料。

(1996.9) ISBN 4-7971-0269-1

## 続群書類従 合戦部



第20輯上・下／第21輯上・下／第22輯上・下／第23輯上〔オンデマンド版〕  
A5判・並製・カバー装 第20輯上／第21輯下／第22輯下／第23輯上 本体8,000円＋税  
第20輯下／第21輯上／第22輯上 本体9,000円＋税

【書目リスト】

第20輯上	将門純友東西軍記／泰衡征伐物語／承久兵乱記／竹崎五郎絵詞／舟上記／上杉憲実記／永享記／嘉吉物語	ほか
第20輯下	豊内記／佐久間軍記／柴田合戦記／賤岳合戦記／江州余吾庄合戦覚書／別本 余吾庄合戦覚書／中村一氏記	ほか
第21輯上	勢州軍記／伊勢峰軍記／祖父物語／清須合戦記／名古屋合戦記／牛窪記／今川家譜／今川記／関東合戦記	ほか
第21輯下	里見代々記／土気古城再興伝来記／長倉追討記／水谷蟠龍記／飛騨国治乱記／土岐累代記／常陽四戦記	ほか
第22輯上	松陰私語／新田老談記／館林盛衰記／反町大膳訴状／唐沢軍談／那須記／仙道記／九戸記／最上義光物語	ほか
第22輯下	矢島十二頭記／越州軍記／加越登記／謙信軍記／丹州三家物語／三刀谷田辺記／播州佐用軍記／三好記	ほか
第23輯上	長元物語／元親記／高橋記／宗像軍記／豊後陣聞書／豊後崩聞書／黒田長政記／安西軍略／有馬晴信記	ほか

※通常版の在庫がある場合がございますので詳細はお問い合わせください。

## 続群書類従 武家部



続群書類従 第23輯下／第24輯上・下／第25輯上〔オンデマンド版〕  
A5判・並製・カバー装 第23輯下 本体9,000円＋税  
第24輯上／第24輯下／第25輯上 本体8,000円＋税

【書目リスト】

第23輯下	新編追加／新御式目／長曾我部元親目／將軍宣下記／永正五年將軍宣下次第／慈照院殿御髮置記／常徳院殿御髮置記／年中恒例記／御散飯供御調進次第／長禄年中御対面日記／御内書案／御の日記／百手次第	ほか
第24輯上	山名家犬追物記／犬追物検見記／笠懸射手体配記／羽形図／諸鞍日記／大坪道禪鞍鏡事記／枢要集／斎藤流手綱の秘書／三議一統大双紙／了俊大草紙／京極大草紙／小笠原入道宗賢記／伊勢貞親以来伝書	ほか
第24輯下	伊勢備後守貞明覚悟記／貞順約文書／沢巽阿弥覚書／懐妊着帯之事／宮参之次第／豊記抄／故実聞書／道照愚草／魚板記／諸家参会記／風呂記／酌并記／酌之次第／曾我兵庫頭八十五箇条々々不好事／書簡故実	ほか
第25輯上	沙汰未練書／式目聞書／出陣日記／軍陣の聞書／軍中故実／佐竹氏旧記／加藤清正侍帳／相馬義胤分限帳	ほか

※通常版の在庫がある場合がございますので詳細はお問い合わせください。

## 寛政重修諸家譜

1～22 + 人名索引1～4 [オンデマンド版]

高柳光寿・岡山泰四・斎木一馬編集

A5判・並製・カバー装

本体 260,000 円 + 税



徳川氏一門を除く御目見以上の大名・旗本、及び医師・同朋・茶人等幕府と直接の支配関係にあったものの本支分脈を明らかにし、家の由緒から、個々人の事蹟を記録している。約十万人に及ぶ本邦最大の武家系譜集。**\*各冊分売可**  
※通常版の在庫がある場合がございますので詳細はお問い合わせください  
(2023.7)



## 言継卿記 (全6冊)

[オンデマンド版]

高橋隆三・斎木一馬・小坂浅吉校訂(3・4国書刊行会編纂)

A5判・並製・カバー装

揃本体 78,000 円 + 税



権大納言山科言継(1507-1579)の日記。戦国時代を中心とする時期の日記として、本記ほどまとまったものは他にない。山科家が内蔵寮を管していたことから皇室の経済に関する内容に富む。また、文学・芸能・医学関連の記事や武将との交渉の記録等、当時の世相を知る重要史料。紙背文書は古文書編に収録。  
(2023.7) ISBN 978-4-8406-3653-7



## 断家譜 (全3冊)

[オンデマンド版]

斎木一馬・岩沢愿彦校訂

A5判・並製・カバー装

揃本体 30,000 円 + 税



文化六年(1809)年に田畑吉正によって編纂された全三十巻の系譜集で、慶長より文化年間までの約二百年の間に断絶した大名以下御目見以上の士、八百八十余家の系譜を取める。『寛永諸家系図伝』『寛政重修諸家譜』とあわせ、必須必見の家譜集。詳細な人名索引を編して巻末に付す。  
(2023.7) ISBN 978-4-8406-3654-4



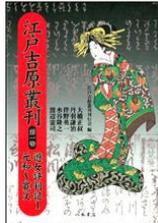
## 江戸吉原叢刊 (全7巻)

[オンデマンド版]

江戸吉原叢刊刊行会編

A5判(⑦のみB5判)・並製・カバー装

揃本体 150,000 円 + 税



近世文学・演劇・日本語・浮世絵・民俗史研究に不可欠な江戸吉原の「遊女評判記」を翻刻し、「吉原細見」(案内地図・妓郎名・遊女名)を影印。「遊女評判記」は原本の体裁を残して組み、挿図や遊女の紋をそのまま収録。近世語彙を含む事項索引などを付す他、遊女名・妓楼名などを収めたCDを第6巻に付録。**\*各冊分売可**  
(2017.8) ISBN 978-4-8406-3646-9



## 近世物之本江戸作者部類

[オンデマンド版]

木村三四吾編

A5判・並製・カバー装・468頁

本体 15,000 円 + 税



滝沢馬琴が「蟹行散人」という筆名を用いて著した同時代の戯作者評伝。近世後期江戸戯作文学の各分野を部類し、山東京伝、大田南畝、十返舎一九、為永春水、鶴屋南北、平賀源内等々、馬琴自身を含め総計139名の作者を論評。影印本文、解題、索引、校勘記等を付す。  
(2015.11) ISBN 978-4-8406-3599-8



## 平安朝臨時公事略解

[オンデマンド版]

甲田利雄著

A5判・並製・カバー装・380頁

本体 12,000 円 + 税



平安朝時代の主だった臨時公事について解説。『新儀式』『西宮記』『北山抄』『江家次第』『侍中群要』『柱史抄』等の諸書より、主要な項目を拾い、従来比較的解説されることの少なかった事項に重点を置いて解説。『年中行事御障子文注解』と本書共通の索引付。  
(2015.11) ISBN 978-4-8406-3613-1



## 新訂本光国師日記 (全7冊)

[オンデマンド版]

副島種経校訂

A5判・並製・カバー装

揃本体 84,000 円 + 税



近世初頭、黒衣の宰相と称された金地院崇伝の文書案集。崇伝は、家康・秀忠・家光三代の將軍の寵遇あつく天下の国政に参与し、また朝廷との交渉においても枢機に参画して幕府の威信を高めることに偉大な役割を果たした。原本により全面的に再校を加え、新訂版として再刊する。**\*各冊分売可**  
(2015.10) ISBN 978-4-8406-3635-3



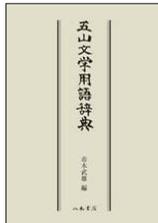
## 五山文学用語辞典

[オンデマンド版]

市木武雄編

A5判・並製・カバー装・274頁

本体 9,000 円 + 税



『梅花無尽蔵注釈』の編者が、五山文学の詩文集を中心に新編集。従来の漢和・国語辞典に記載されていないことの多い五山文学の用語について詳しく解説。禅宗用語・仏教語や、宋・元・明の文学の影響、和製漢語について用例を掲げる。従来、難渋・難解とされてきた五山文学の最適手引書。  
(2014.1) ISBN 978-4-8406-3059-7



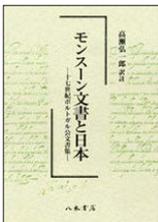
## モンスーン文書と日本

一十七世紀ポルトガル公文書集一 [オンデマンド版]

高瀬弘一郎訳註

A5判・並製・カバー装・658頁

本体 16,000 円 + 税



ポルトガル国王のキリシタン布教重視と日本国王(=徳川將軍)による禁教、ポルトガル側の重要な財源であった日本航海権の売買や売却益の実態、ポルトガル人による中国人奴隷売買、マカオ・中国・東南アジア各地の動向等について、ポルトガル国王やインド副王らが生々しい現実を語る。  
(2013.12) ISBN 978-4-8406-3454-0



## 日本古代道路事典

[オンデマンド版]

古代交通研究会編

A4判・並製・カバー装・448頁

本体 12,000 円 + 税



歴史地理学、文献史学の成果はもちろん、全国各地で続けられている考古学の発掘調査をふまえ、交通関連遺構に関する最新の研究成果を、各地の調査担当者が書き下ろし執筆。古代交通関係の遺跡を網羅し一覽。多数の図を収録し、全国の道路遺跡や研究状況を総合的に把握できる事典。  
(2013.12) ISBN 978-4-8406-3476-2

